

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域に、の「関心・意欲・態度」の観点を設けています。該当する領域において、に示したような「関心・意欲」の見える言語活動を行っていれば、概ね満足もしくは十分満足という考え方はです。

また、大問2には、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」をまとめて出題しています。

大問・領域等		1		
		話すこと 聞くこと	話すこと 聞くこと	話すこと 聞くこと
授業改善の視点：話す目的や状況に応じて資料を効果的に活用して話したり、話し手の意図や展開などに注意して聞いたりして、質問や意見を述べる能力を育成する言語活動を工夫する。	高	(1)	(2)	(3)
	中			
	低			
	審	①	②	③
	概ね満足できる解答状況			
	成績処理システムでは 1 と入力すること			
	十分満足できる解答状況			
	成績処理システムでは 2 と入力すること			
		ア	エ	

○ 次の三つの観点のうち、①②を満たしている。

① の内容をふまえて、大野さんの質問に対して答えるように書いている。

② 決意の書を漢字一文字で書く理由を考えて書いている。

③ 六十字以上、八十字以内で書いている。

○ 「決意の書」を漢字一文字で書く理由を述べようとしている。

○ 上記の三つの観点を全て満たしている。
 ・ 「決意の書」には、決意を表した漢字一文字を自分で選んで書写の大筆で書きます。「立志式」でみんなに見てもらうので、見やすくするためです。
 ・ 自分で選んだ漢字一文字を、書写の大筆で書いてもらうことにします。漢字一文字を書写の大筆で書くことで、みんなに見せるときに見やすくなるからです。

○ の内容を活用して、「決意の書」を漢字一文字で書く理由を述べようとしている。

等

		読むこと			大問・領域等
		(3)	(2)	(1)	中間
					小問
					書
<p>授業改善の視点：物語の内容や登場人物の言動の意味、表現の仕方等について、根拠をもとに自分の考えをまとめたり、意見を交流したりする学習活動を工夫する。</p>	<p>⑭ 関係意態</p>	<p>⑬</p>	<p>⑫</p>	<p>⑪</p>	<p>概ね満足できる解答状況</p> <p>成績処理システムでは 1 と入力すること</p>
	<p>○ 登場人物の気持ちについて、自分の考えを書こうとしている。</p>	<p>③ 四十字以上、六十字以内で書いている。等</p> <p>② ー線部③の「葡萄」と「先生」が対比されていることをふまえて書いている。 ・ 毎年見ることができる葡萄の房とは違い、先生には会えない ・ 葡萄の房は毎年見ることができない 先生は見つけることができない。等</p> <p>① ー線部③とその前の一文とを関連させて、「僕」の思いを書いている。 ・ 先生にまた会いたいが、会えなくて寂しい ・ 先生の行方を知りたい</p>	<p>○ 次の三つの観点のうち、①②を満たしている。</p>	<p>ウ</p> <p>○ 上記三つの観点をすべて満たしている。 ・ 毎年見ることができ葡萄の房とは違って、先生には会いたいと思っても会うことができなくて寂しい ・ 葡萄の房は毎年見ることができないのに、そばにいてほしいと思っている先生が今はどこにいるのか分からないので行方を知りたい</p> <p>等</p>	<p>○ 十分満足できる解答状況</p> <p>成績処理システムでは 2 と入力すること</p> <p>仲直りすること。 仲良くなること。</p>

